



地域経済活性化支援機構担当室

- 地域経済活性化支援機構(REVIC)は、我が国の地域経済の活性化を図り、信用秩序の基盤強化に資するため、中小企業者等の事業再生支援及び地域の活性化支援を行う機関として、平成25年3月に前身の企業再生支援機構を改組する形で設立されました。
- 有用な経営資源を有しながら過大な債務を負っている中小企業者等の事業再生支援、地域金融機関等とともに組成したファンドを通じたリスクマネーの供給、経営者保証付き債権の買取りを通じた特定支援(再チャレンジ支援)及び金融機関等やその支援・投資先である事業者に対する事業再生等の専門家の派遣等の業務を通じて、地域経済の活性化を図っています。
- 新型コロナウイルス感染症拡大や物価高騰等の影響を受けた事業者に対し、事業再生の枠組みを活用した支援や、地域金融機関と連携したファンドを通じた資本性資金の供給等を進めています。
- 内閣府地域経済活性化支援機構担当室は、こうしたREVICの業務が適切に行われるよう監督しております。

地域経済活性化支援機構

(REVIC : Regional Economy Vitalization Corporation of Japan)

■ 事業再生支援業務

再生計画策定支援、債権者間調整、債権買取り、出資・融資・債務保証、専門家の派遣などにより、事業再生が必要な地域の中小企業等を支援しています。

■ ファンド関連業務

(1)GP(無限責任組合員)出資

地域活性化・事業再生ファンドに対する出資及び業務執行を行っています。

(2)LP(有限責任組合員)出資

地域活性化・事業再生ファンドに対する出資(※民間資金の呼び水としてのLP出資)を行っています。



地域活性化ファンドで再生した古民家の事例
(千葉県香取市佐原)

■ 特定支援業務(個人保証付債権の買取)

経営者保証の付された貸付債権等を買取り、経営者の保証債務を「経営者保証に関するガイドライン」に沿って整理することにより、経営者の再チャレンジを支援しています。

■ 専門家派遣業務

地域経済活性化や事業再生の担い手である金融機関等やその支援・投資先である事業者に対し、専門的なノウハウを持った人材をREVICから派遣し、事業者の課題解決に対する助言等を行っています。

■ 主な実績

主な実績は下記のとおりです。

(1)事業再生支援業務・・・94件

(2)ファンド関連業務・・・

ファンド総数54件、ファンド総額2,012億円

企業への投資実行389件、投資実行額982億円

(3)特定支援業務・・・177件

(4)専門家派遣業務・・・246件

※実績は、いずれも令和6年2月末時点です。

● 最近の主なトピックス

- REVICは、新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の影響を受けた事業者に対し、事業再生支援による金融機関調整・出融資、ファンドを通じた投資や経営人材の派遣等を行い、ポストコロナを見据えた設備投資による生産性向上の取組や事業統合等による採算性向上の取組などを後押ししています。
- REVICは、中小基盤整備機構、石川県や地域金融機関等と共同で「能登半島地震復興支援ファンド」を設立し、令和6年能登半島地震で被災した事業者への既往債務に係る債権買取りや出資等を通じて、これら被災事業者が抱えるいわゆる二重債務問題に対応していきます。